

しなののうた

夕映えの空に吸い込む童謡の声に連なる柿の木の家



杉田小百合

しなののうた

鈴なりの柿に集える小鳥らに賑わっている限界集落

杉田小百合



しなののうた

秋の陽がすたとんと落ちてたちまちに街灯ともり急ぐ人の見ゆ

l.MI

杉田小百合

しなののうた

街路樹に赤き熟れたる豆りんご食せし戦後の飢え浮かびきぬ

杉田小百合

